

CSR Report 2013



地球とともに、社会とともに、人とともに Innovator in Electronics®

ムラタが創業以来、活動の礎としてきた社是には「文化の発展に貢献し」「会社の発展と協力者の共栄をはかり」「感謝する人びととともに運営する」という文言があります。これこそが、今日のCSRに通じる精神です。この社是を中心にすえて、ムラタグループの役員および従業員が、良き企業人として社会への責任を果たし、ムラタの経営理念のもとに誠実かつ公正に行動していくことを宣言した「CSR憲章」を定めています。また、CS(価値の創造と提供)とES(やりがいと成長)を大事な価値観と定め、新たに策定したコーポレートブランドデザインの実現に向けて取り組みを始めていますが、今年はいよいよ報告が出来ます。それはムラタの超小型積層セラミックコンデンサ「0402サイズ」および「0201サイズ」が日本経済新聞社の「2012年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞」をいただいたことです。これはまさに、スマートフォンやタブレット端末に不可欠な超小型(0402サイズ)の積層セラミックコンデンサを、先端技術を駆使して大量に生産・供給していることが評価いただけたものです。これは、まさに当社が文化の発展に貢献していることを評価いただいたものであり、社是の実践を評価していただいたことを誇

りに思います。一方、CO₂削減や生物多様性への対応といった地球環境保護への取り組みや、紛争地域の鉱物資源問題などの喫緊のグローバルな課題への取り組みも強化し、事業のサプライチェーンを通して、地域・社会の一員としての責任を果たしていきます。また、ムラタは国内外の製造拠点で労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS)の認証を取得してきました。2013年度以降は、このOHSASをツールとして活用し、働くすべての人の安全と健康を経営の最優先課題と位置づけ、安全で快適な職場環境づくりと心身の健康の保持増進に全組織をあげて取り組んでいきます。このように、ムラタはこれからも「地域や社会に開かれた存在であり、信頼し尊敬される企業であり続けること」「お客様にムラタと一緒にビジネスをすることに安心感をもってもらうこと」を目指して、経営理念を基軸とする「CSR憲章」のもと、CSR統括委員会を組織して、さまざまな社会的要請に応えるという形で、整合性の取れた全社的なCSR経営を継続的かつ計画的に推進してまいります。

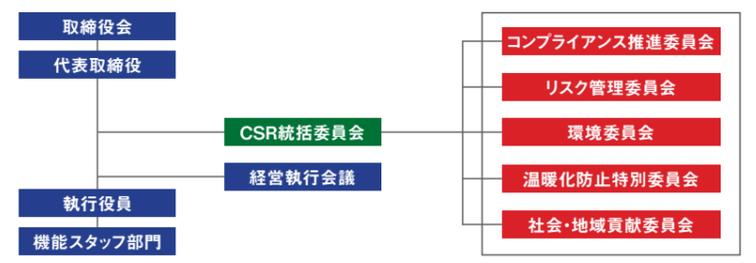
代表取締役社長 CSR統括委員会 委員長 **村田 恒夫**

CSR憲章(概要)

ムラタでは、ムラタの経営理念をふまえて、法令の遵守はもとより、高い企業倫理観にもとづき、透明性の高いガバナンス、人権尊重、安全衛生、社会貢献、環境保全などに取り組むことにより、社会から信頼される企業であり続けることを目的として、当社に働くすべてのものが遵守すべき規範として「CSR憲章」を定めます。

- **企業統治** 私たちは地域や社会に開かれた存在であり、信頼され尊敬される企業であり続けるために、説明責任を果たし、経営の透明性を高めていきます。
- **人権と労働** 私たちは一人ひとりの人権を尊重し、尊厳をもって対応します。
- **安全衛生** 私たちは安全で快適な職場環境を確保し、従業員の健康管理をおこなうことで、製品・サービスの質と従業員のモラル向上をはかります。
- **環境保全** 私たちは企業活動の過程で生じる社会、環境、天然資源への悪影響を抑え、健康で安心して暮らせる社会の実現をめざします。
- **公正取引・倫理** 私たちは社会的責任を果たし、社会から信頼される存在であるために倫理の最高水準をめざします。
- **管理の仕組み** 私たちはこのCSR憲章を遵守するための管理の仕組みを構築し、継続的な改善をはかります。

CSR関連委員会組織図



【CSR憲章と、CSRに関連する方針類】
 ■ CSR憲章 / ■ 企業倫理規範・行動指針 / ■ 人権・労働に関する基本方針 / ■ 労働安全衛生方針 / ■ 環境方針 / ■ 購買方針 / ■ 品質基本方針 / ■ ディスクロージャーポリシー / ■ 社会・地域貢献活動基本方針

【報告対象範囲と情報開示体系】
 本レポートでは、ムラタのCSRとその取り組みを把握していただきやすくするため、要点を絞って報告・編集しています。詳細な情報や事例、各事業所別の環境データなどは、株式会社村田製作所のホームページに掲載しています。なお、財務情報についての詳細は「投資家情報」をご覧ください。

【報告対象期間】
 2012年4月1日～2013年3月31日
※一部、2012年3月以前、2013年4月以降の取り組みについても報告しています。

【報告対象組織】
 村田製作所グループ(株式会社村田製作所および国内外の関係会社76社)

 このマークで示す項目はホームページでさらに詳しい情報を公開しています。